

平成27年第1回定例会（2月議会）
建設部 提出資料（2月18日提出）

建設委員会

【所管関係】

- 道路課 秋田県の道路整備方針について 1

秋田県の道路整備方針について

平成27年2月18日
道 路 課

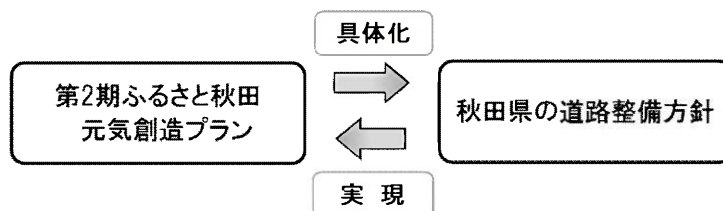
1 策定の目的

◆「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」の推進

県では、第2期ふるさと秋田元気創造プランにおいて、住民の生活や経済活動、地域間の交流等を支える道路ネットワークの整備を重点施策に掲げている。

本方針は、プランに掲げている重点施策を着実に推進するため、各道路の性格や役割を整理した上で、道路ネットワークを具体化し、道路整備の方向性を示すものである。

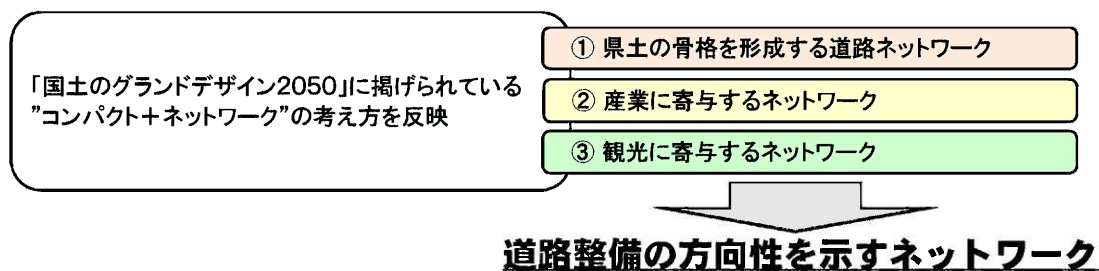
◆「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」を推進



2 道路整備の方向性

国では、本格的な人口減少社会の到来を見据えた「国土のグランドデザイン2050」を公表し、“コンパクト+ネットワーク”の考え方を打ち出している。

本方針ではこれを踏まえ、プランに掲げている重点施策である「県土の骨格を形成する道路ネットワーク」など、道路整備の方向性を道路ネットワークの形で整理している。



〔整備箇所〕

- ・本ネットワークに基づき、具体的な整備箇所を設定する。
- ・今後の社会経済情勢の変化や国の予算動向、県の財政状況、大規模災害の発生等を考慮しながら、必要に応じて整備箇所の見直しを行っていく。

<参考>

◆市町村との意見交換

県内3ブロックごとに市町村説明会を平成26年10月に開催し、道路ネットワーク案について意見交換を実施。

秋田県の道路整備方針

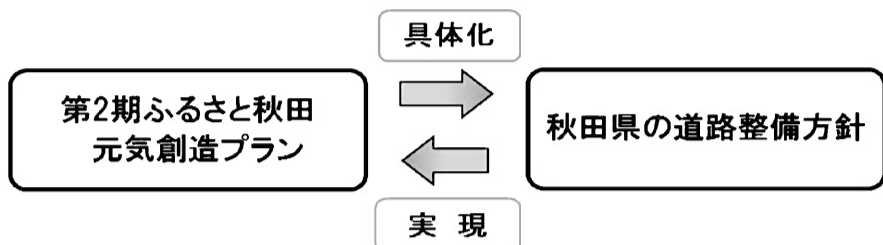
秋田県建設部道路課

1 策定の目的

1

■ 策定の目的

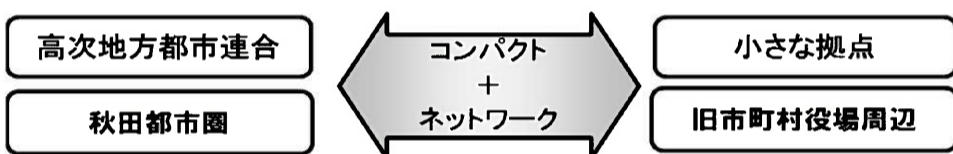
◆「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」を推進



◆本格的な人口減少社会の到来を見据えた、「国土のグランドデザイン2050」の考え方を反映

国土のグランドデザイン2050の概要

- ◆本格的な人口減少社会の到来に対する危機意識を共有
- ◆2050年を見据え、未来を切り開いていくための国土づくりの理念・考え方を示すもの
- ◆キーワードは、コンパクト+ネットワーク
これにより、人・モノ・情報の高密度な交流が実現



2 道路整備の方向性

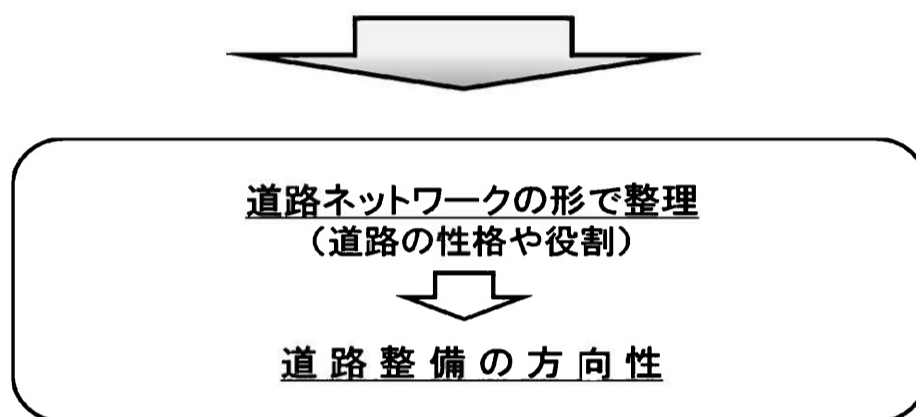
2

■ 道路整備の方向性

「国土のグランドデザイン2050」に掲げられている「コンパクト+ネットワーク」の考え方を反映

- ① 県土の骨格を形成する道路ネットワーク
- ② 産業に寄与するネットワーク
- ③ 観光に寄与するネットワーク

※災害時の円滑な輸送機能を担う緊急輸送道路(1次、2次)は、本定義により網羅



3 地域ごとの道路整備方針

3

■ 道路ネットワークの定義

① 県土の骨格を形成する道路ネットワーク

- (1) 高速道路ネットワークの早期完成
 - イ) 高速道路
- (2) 高速道路を補完する幹線道路ネットワークの形成
 - イ) 地域高規格道路
 - ロ) 直轄国道
- (3) 地域間ネットワークの構築
 - イ) 秋田都市圏と各二次生活圏中心都市を結ぶネットワーク
 - ロ) 二次生活圏の中心都市同士を結ぶネットワーク
- (4) 生活道路の機能強化
 - イ) 二次生活圏単位で、二次生活圏中心都市と旧市町村役場を結ぶネットワーク
 - ロ) 隣接する旧市町村役場を結ぶネットワーク

② 産業に寄与するネットワーク

- 工業団地・商業施設と交通拠点(高速IC、港湾、空港、駅)を結ぶネットワーク
- 高速道路、直轄国道、県管理国道も対象 ※ただし、冬期間閉鎖区間は除く。

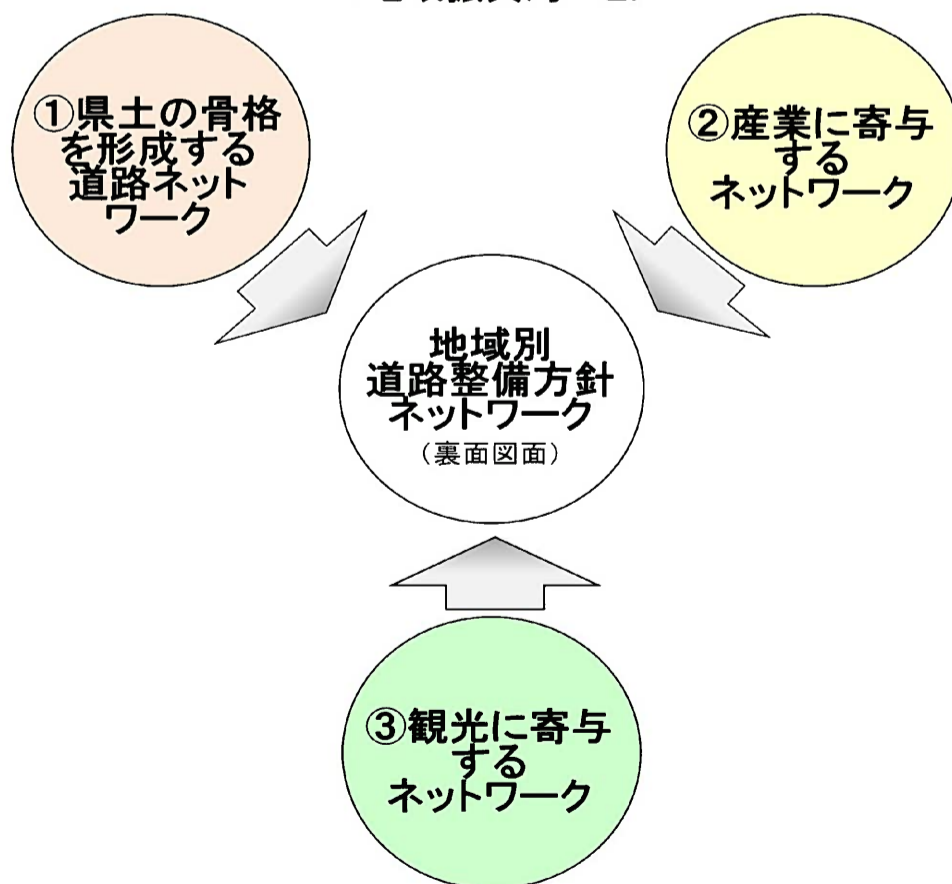
③ 観光に寄与するネットワーク

- 観光地と交通拠点(高速IC、港湾、空港、駅)を結ぶネットワーク
- 高速道路、直轄国道、県管理国道も対象 ※ただし、県管理国道は、県際道路を対象とする。

■ 地域別道路整備方針

◆3つのネットワークを重ね合わせし、地域別の道路整備ネットワークを構築

8地域振興局ごとに



地域別道路整備計画ネットワーク

北秋田地域の課題

- 秋田県北部エコタウン計画の推進
- 大館能代空港の利便性向上
- 森吉山などの観光活性化

北秋田地域の道路整備の施策

- 高速道路や地域高規格道路の整備推進
- 隣接地域アクセス道路の機能強化
- 空港アクセス道路の整備推進
- 産業拠点・観光地へのアクセス強化

県内共通の課題

- 安全・安心な道路空間の確保
- いつでも快適で円滑な移動の支援
- 道路施設の強靱化・防災化
- 既存道路の効率的な利活用

山本地域の課題

- 世界遺産白神山地への観光誘導
- 秋田県北部エコタウン計画の推進
- 能代港を活かした産業活性化

山本地域の道路整備の施策

- 白神山地などの観光ルートの確保
- 青森県や隣接地域へのアクセス道路の機能強化
- 港湾や工業団地へのアクセス向上

秋田地域の課題

- 男鹿半島等の観光集客力の強化
- 県内各地域との接続強化
- 秋田港・秋田空港の利便性向上

秋田地域の道路整備の施策

- 男鹿半島等の観光ルートの整備
- 地域間交流を拡大する道路の整備
- 港湾、空港アクセス道路の強化

鹿角地域の課題

- 魅力と活力ある観光地づくり
- 秋田県北部エコタウン計画の推進
- 青森・岩手方面との交流拡大

鹿角地域の道路整備の施策

- 十和田・八幡平等の観光ルートの整備
- 隣接地域アクセス道路の機能強化
- 県際広域物流ルートの確立

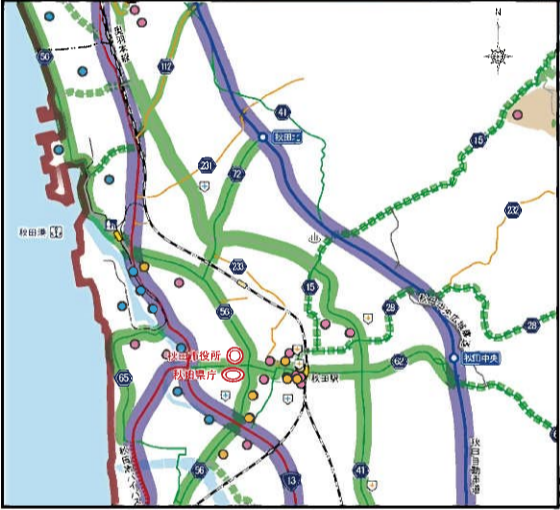
仙北地域の課題

- 県北方面との交流拡大
- 農業など地域産業の活性化
- 角館・田沢湖の集客力向上

仙北地域の道路整備の施策

- 地域高規格道路等の整備推進
- 岩手・山形方面との交流拡大のための整備促進
- 角館・田沢湖を中心とした観光アクセスルートの整備

秋田地域 市街地部拡大図



由利地域の課題

- 地域産業連携による活性化
- 環鳥海連携による周遊型観光の確立
- 沿岸部と内陸地域との交流拡大

由利地域の道路整備の施策

- 高速道路等の整備促進
- 鳥海山を中心とした観光アクセスルートの整備
- 産業・広域物流ルートの整備

平鹿地域の課題

- 岩手県、山形県との交流拡大
- 分庁舎間移動の利便性向上
- 高次医療施設へのアクセス強化
- 農工商連携による地域産業の活性化

平鹿地域の道路整備の施策

- 県際広域物流ルートの確立
- 幹線道路網の整備による地域間移動の円滑化
- 高次医療機関に接続する道路の整備

雄勝地域の課題

- 山形・宮城・岩手方面との交流拡大
- 温泉資源等の集客力強化
- 農産物の販路拡大

雄勝地域の道路整備の施策

- 高速道路やこれにアクセスする道路整備の促進
- 栗駒国立公園などへの観光アクセスルートの強化
- 県際道路整備による物流の効率化

凡例	
	高速道路及び高速道路を補完する幹線道路ネットワーク
	3ターマ 「県土の骨格を形成する道路ネットワーク」
	2ターマ 「産業に寄与するネットワーク」
	1ターマ 「観光に寄与するネットワーク」
	の3つの分野に対して該当するターマ数

注) 今後10年間を見据えた道路整備の方向性を示すものであり、ネットワークの重なりにより、整備の優先順位が決まるものではありません。

凡例	
役所	● 県庁
	○ 市役所
	○ 役場
	● 総合支所
産業	● 工業団地
	● 大規模集客施設
観光	● 道の駅
	● 温泉地
	● その他
救急医療機関	○ 三次
	○ 二次
	--- 市町村境
	--- 旧市町村境
	□ 二次生活圏